

経営健全化方針に基づく取組状況（令和4年度）

○法人名：和木町土地開発公社

○経営健全化方針を策定した理由：

平成29年度決算において土地開発公社の長期保有土地の簿価総額が町の標準財政規模の10%を超えているため、策定した。

○財政リスクの状況

	H29 決算	H30 決算	R1 決算	R2 決算	R3 決算	R4 決算	目標達成 年度 (R5)
債務超過額（千円）							
事業の内容に応じて時価で評価した場合の債務超過額（千円）							
土地開発公社のうち債務保証又は損失補償の対象となっている保有期間5年以上の土地の簿価総額（A）（千円）	234,553	231,810	211,530	219,659	207,076	190,308	137,901
損失補償、債務保証及び短期貸付けの合計額（B）（千円）							
標準財政規模（C）（千円）	2,272,052	2,207,544	2,255,508	2,396,945	2,521,512	2,496,487	2,250,000
実質赤字比率（%）							
（A）／（C）（%）	10.32	10.50	9.38	9.16	8.21	7.62	6.13
（B）／（C）（%）							

○主な取組状況（令和5年3月現在）

<p>【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規の土地取得は行わなかった。 ・保有地を臨時駐車場や資材置き場として一時的な貸付を行った。 ・蜂ヶ峯新道事業用地として県に公有用地を売却（簿価 3,375 千円）した。 ・町による再取得の見込みがなくなった長期保有土地を民間売却（簿価 13,398 千円）した。 <p>【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・
--

○法人の財務状況

（貸借対照表から）

（単位：千円）

	H29 年度 決算	H30 年度 決算	R 元年度 決算	R2 年度 決算	R3 年度 決算	R4 年度 決算
資産総額	291,283	306,838	286,588	245,117	233,118	225,294
（うち現預金）	7,646	7,668	7,696	7,185	7,767	16,712
（うち売上債権）						
（うち棚卸資産）	283,637	299,170	278,892	237,933	225,351	208,582
負債総額	221,000	237,000	227,000	182,000	172,000	165,000
（うち当該地方公共 団体からの借入金）						
純資産総額	70,283	69,838	59,588	63,117	61,118	60,294

(損益計算書から)

(単位：千円)

	H29 年度 決算	H30 年度 決算	R 元年度 決算	R2 年度 決算	R3 年度 決算	R4 年度 決算
経常収益	18,607	3,091	10,980	44,957	11,473	16,406
経常費用	20,695	3,536	10,766	41,428	11,813	17,229
経常損益	▲2,088	▲445	214	3,529	▲340	▲824
経常外損益			▲10,464		▲1,659	
当期純損益	▲2,088	▲445	▲10,250	3,529	▲1,999	▲824